

153 イスカ

(スズメ目)

Loxia curvirostra

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:無 越冬個体群:注 通過個体群:注

環境省ランク:

種の概要

アフリカ北西部の一部、ヨーロッパからシベリア、モンゴル北部、中央アジア、中国西部、日本北部、北・中央アメリカなどの針葉樹林帯に繁殖分布する。日本では北海道から本州中部で繁殖し、繁殖後は主に本州南西部から四国、九州などで越冬する。国内での繁殖例は少ない。山地の針葉樹林や針広混交林に生息する。マツ林を好み、特殊な形状の嘴でマツカサの中の種子を取り出して食べる。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、琉球諸島



写真提供：友田達也

(性別：オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、西宮市、相生市、★豊岡市、宝塚市、川西市、加西市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、宍粟市、加東市、たつの市、猪名川町、多可町、★神河町、香美町、新温泉町



写真提供：友田達也

(性別：メス)

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ 特殊 ら休 息環 境・	局 地的 繁殖	希 少
○	○	○				○	○		

県内における生息状況およびその他特記事項

要調査ランクから要注目ランクへ変更。
県内では主に10-翌6月に生息する。渡来は極めて不規則である。かつての多い年には、ほぼ県内全域の山林で観察されることもあったが、近年は局地的となっている。近年のマツ林の衰退により、分布地が限られるようになったと考えられる。年によって渡来する個体数に相当の違いがあることから、要注目ランクへ変更した。

保護上の留意点

県内における分布および生息に関する調査が必要。また、健全なアカマツ林の保全と育成が重要。



写真提供：友田達也

(性別：メス(左)、オス(右))